

総合演習 国境を越えた人の移動

第2回：授業の流れと事例報告

山根 真理



授業の流れ

テーマ探求ゼミナール ; 「国を越えた人の移動」の実態を知り、研究計画をたてる

1) 事例報告: 韓国の家族変動と外国人家事労働者(山根)
グループと地域を決める

2) 準備 11 / 13

3) グループ内報告会1 11 / 20 11 / 27

ゲスト講義 12 / 4 12 / 11

テーマ探求ゼミナール ; 「問い」をたてて、研究報告をつくる

1) 最終報告に向けて: 「問い」をたてる、ということ(山根)

2) 準備 1 / 15

3) グループ内報告会2 1 / 22 1 / 29 2 / 12

事例報告：韓国の家族変動と再生産のグローバル化（山根



1. 再生産のグローバル化： 韓国の場合

再生産のグローバル化とは？

家事、子育て、教育、介護などの「再生産領域」での国際移動が激しくなること

その背景：

人口高齢化

家族の現代的变化(離婚、同棲、
婚外子出生、晩婚化、出生率低下など)

韓国における 「再生産のグローバル化」

1990年代以降、顕著になった現象

具体的な現象

- 家事労働者
- 国際結婚
- 早期留学

2. 送り出す側・迎える側：双方に 共通する「子育て」の論理

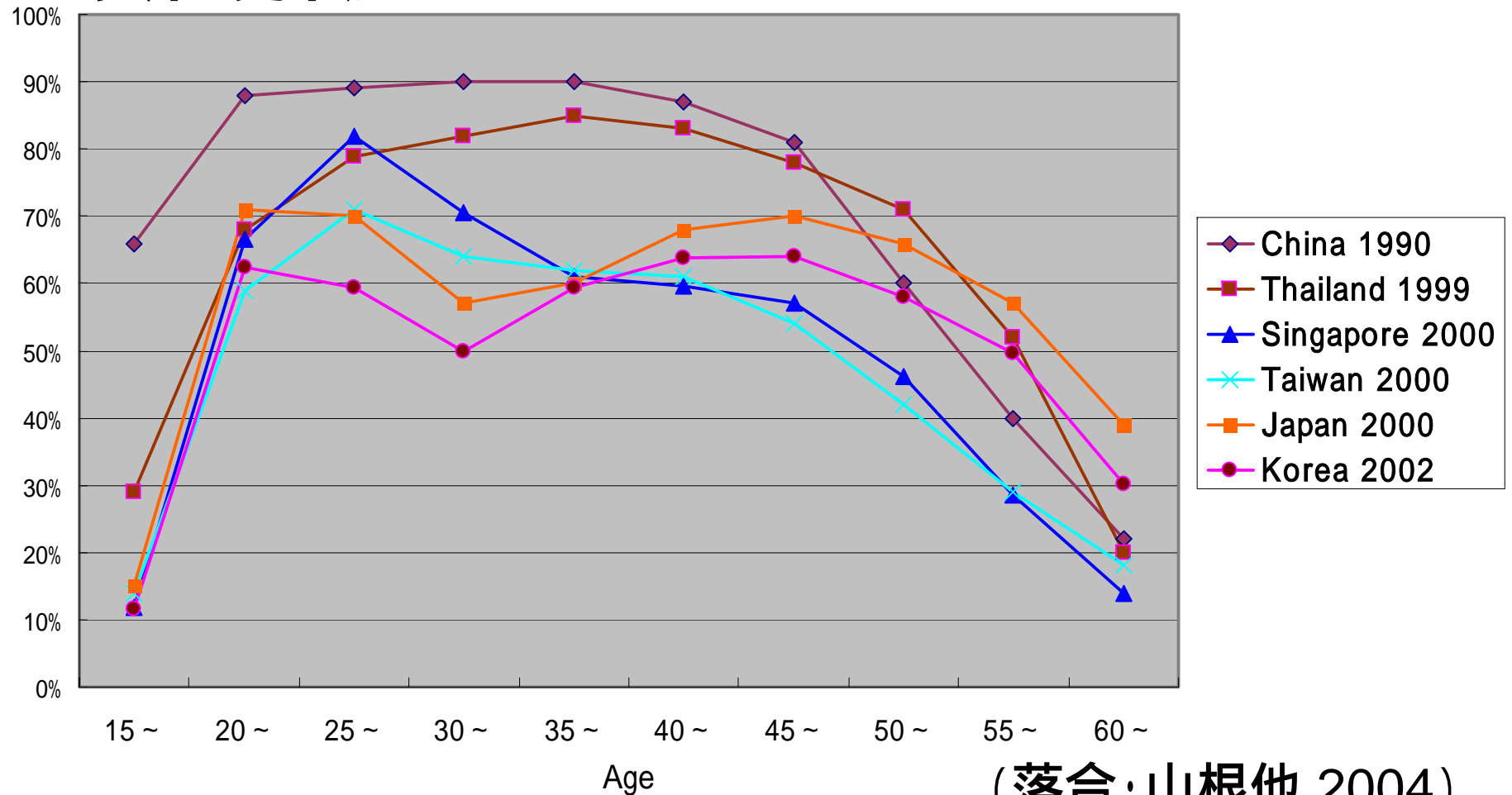
韓国家族の子育て：その背景

- ・M字型社会
- ・出生率の低下時期
- ・現在の子育て世代は、人口ボーナス世代
- ・父系制社会の特徴：男児出生性比が高い

アジアのなかの韓国と日本：共通点

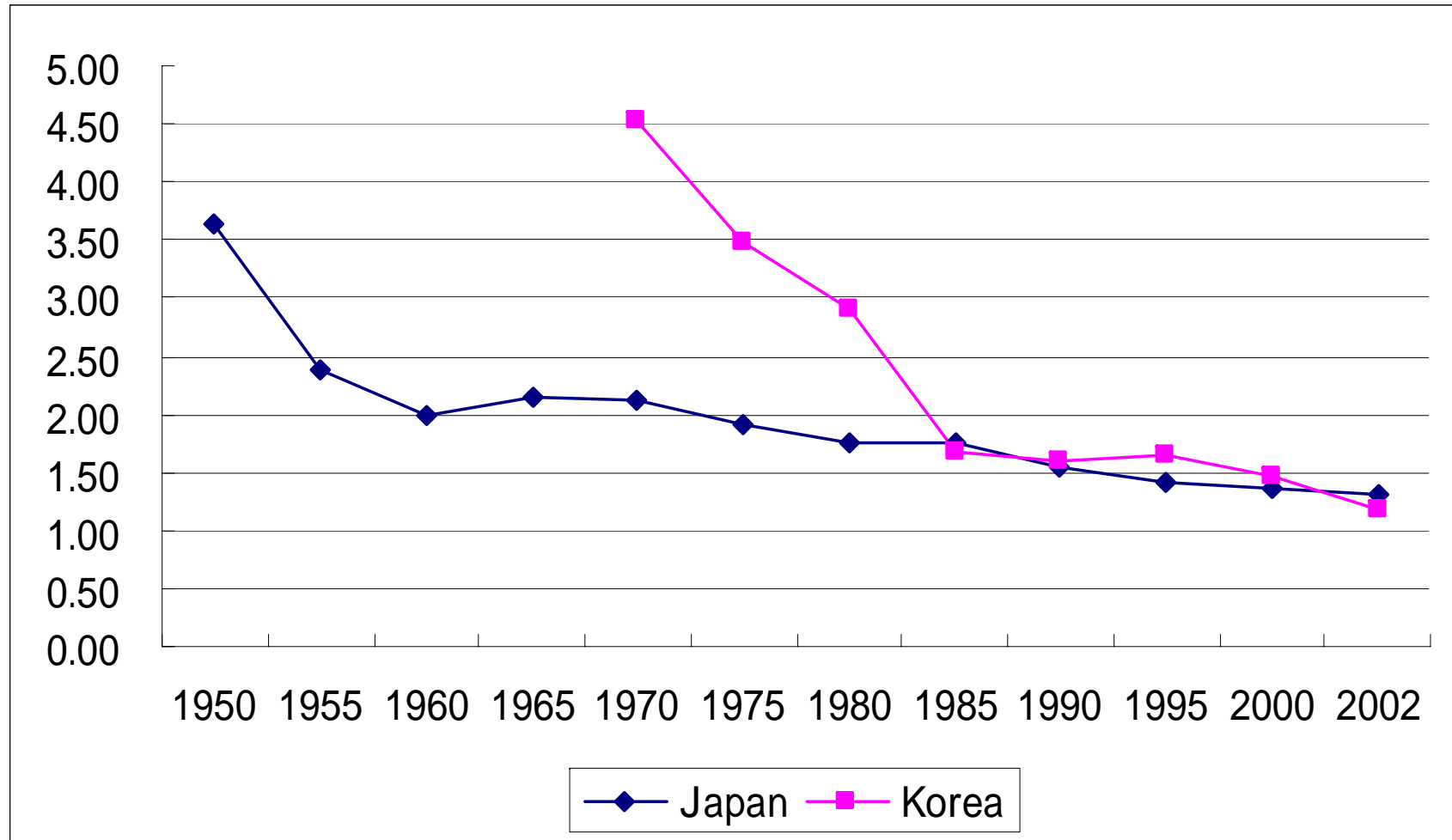
M字型社会

● 女性労働の3タイプ



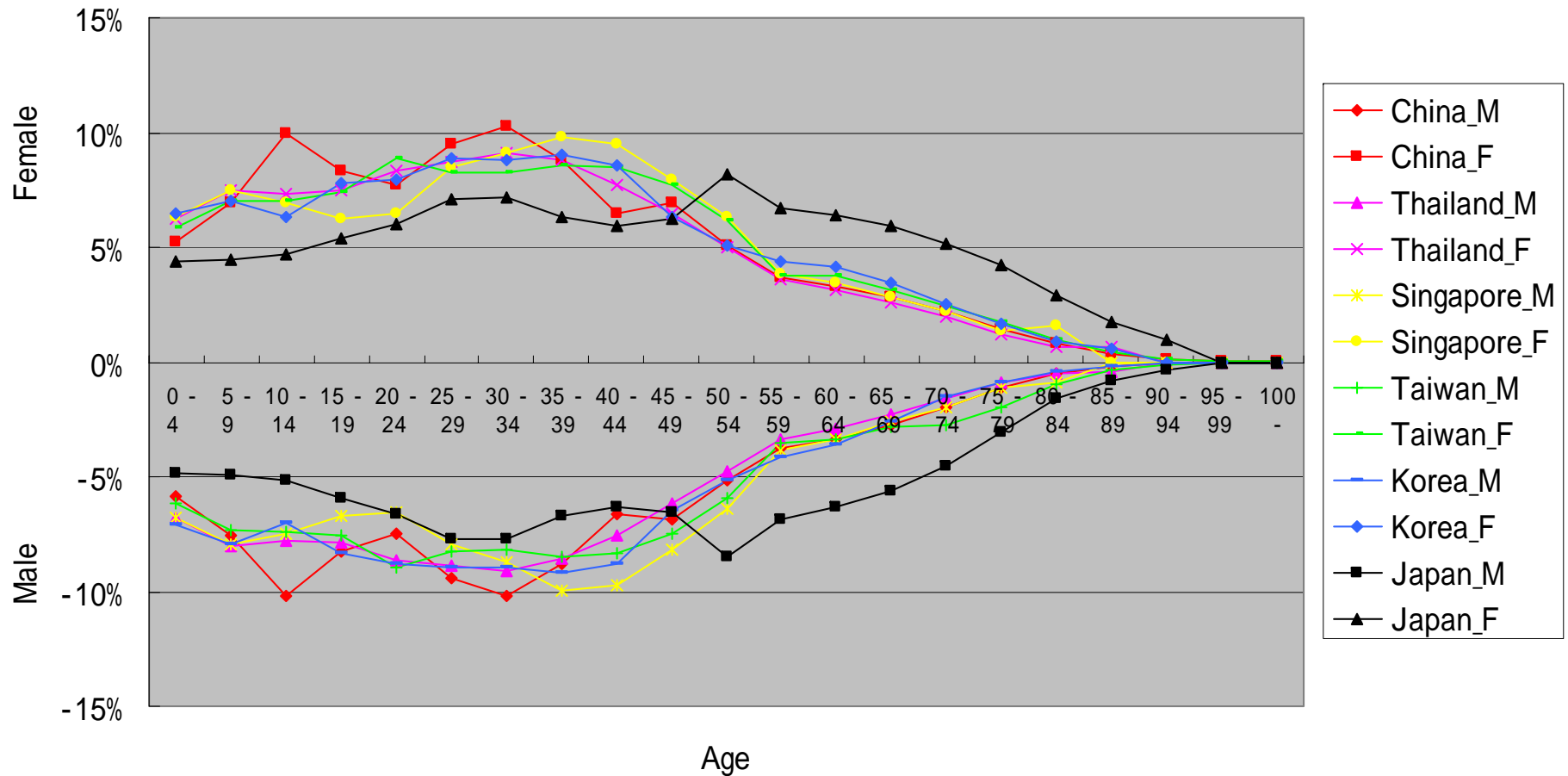
(落合・山根他.2004)

相違点: 出生率低下の時期

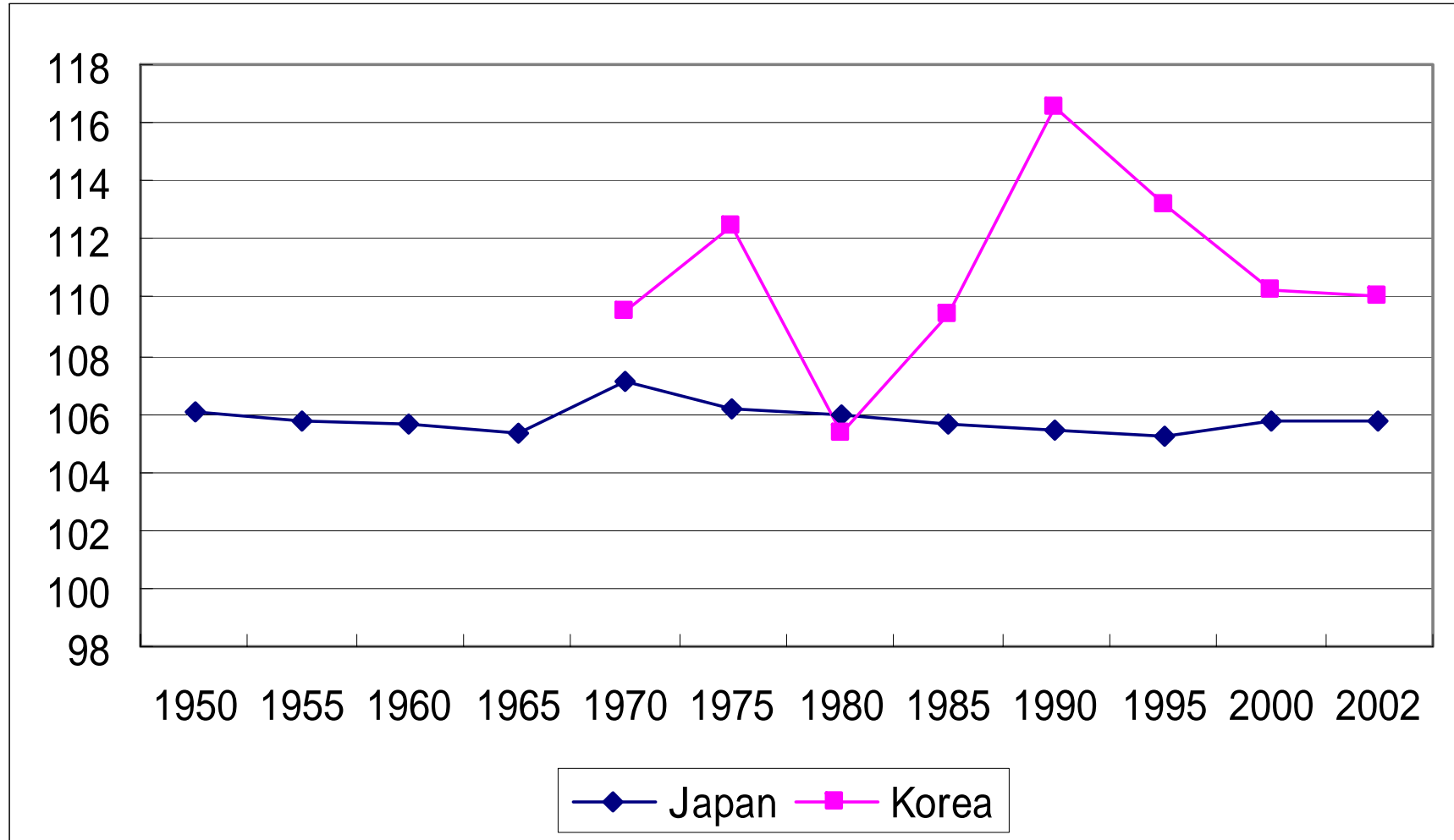


厚生労働省統計情報部『人口動態統計』
統計庁ホームページ

相違点：韓国は「人口ボーナス」世代が子育てを支えている(年齢・性別にみた人口構造)



相違点: 韓国の「男児選好」は出生性比に反映



厚生労働省統計情報部『人口動態統計』
統計庁ホームページ

(1) 早期留学

どこに？

初等学生	1. アメリカ (25.2%)
	2. ニュージーランド (20.4%)
	3. カナダ (20.1%)
中学生	1. アメリカ (32.6%)
	2. カナダ (17.1%)
	3. 中国 (12.9%)
高校生	1. アメリカ (42.4%)
	2. 中国 (17.8%)
	3. カナダ (12.0%)

(2003年)

誰が？

- ソウル特別市、京畿道に集中
- 高学歴
- 父親の職業 管理・専門職
- 母親 専業主婦が多い

(小林和美、2007「韓国における初等学生の
早期留学 - 教育のための国際人口移動」
佐々木衛『越境する移動とコミュニティの再構築』東方書店)

(2) 国際結婚

- 国際結婚の急増

2005年 8組に1組は国際結婚(1990年以降、200倍増)
うち三分の二が韓国人男性と外国人女性
外国人女性と結婚した韓国人男性の6割初婚、4割再婚

- どこから？

外国人女性割合 中国朝鮮族 66.2%、ベトナム 18.7%、
日本 4%、フィリピン3.2%

- どこに？

居住地 ソウル25%、京畿道 25%、その他都市圏 25%

(韓日連続シンポジウム『女性の人権の視点からみる国際結婚』要旨集, 2007)

【事例1 韓国男性と結婚した 中国朝鮮族女性】

- 黒龍江省出身の30代女性。1996年に韓国に来て食堂で働いていたとき夫と出会い、息子が生まれた。夫は昨年からBさんの故郷でビジネスをはじめ、今は中国に住んでいる。一人息子は慶尚北道にある夫の故郷で姑が育てている。姑に育ててもらうように頼んだのは、Bさん本人である。「中国に帰りたい気持ちはあるが、子どものために韓国にいる。勉強をさせて一人前の大人にしたい」と語る。

(3) 家事労働者

- どこから？ 中国東北部
- どこに？ ソウル特別市が多い

【事例2 中国朝鮮族 家事労働者】

- 瀋陽出身の51歳の女性。1996年から韓国で働いている。韓国に来て最初は沐浴場（公衆浴場）で働き、その後、勤め先の社長に気に入られて家政婦になった。現在は、30代の共働きカップルの家で、住みこみの家政婦をしている。雇用主夫婦は、夫はマスコミ、妻は著述業という、エリート自由業カップル。「アジュマ（おばさん）」は、娘（幼稚園児）と私たち夫婦の面倒をみてくれる」と、夫婦は笑って話してくれた。賃金は月100ウォン。韓国人の家政婦は通常通いで、月120-130万ウォン。彼女に続いて、夫、母親、きょうだいも韓国に移住して働いている。稼いだ金で中国に買ったアパートには、25歳の息子がガールフレンドと住んでいる。息子は日本に留学を希望している。

韓国における再生産のグローバル化： 送り出す側・迎える側 双方に共通する子育ての論理

- 早期留学 豊かな層
子どもの語学習得のための英語圏への移動
- 国際結婚
韓国男性の「結婚問題」解消の方策としての国際結婚
父系制の影響
- 家事労働
共働きを支える外国人「家政婦」
同じ「民族」の、中高年女性の移動
「古い」労働形態の採用

この演習で、皆さんと 考えたいこと(例)

- 国を越えた人の移動:地域によってどう違うか?
送り出す論理と迎える論理
人の移動に関する制度の実情
日本的特徴と問題点は、どこにあるのか?
- 地域間で共通する特徴や問題点は、どのようなことか?
- 「国を越えた人の移動」を抑制するか?
移動を前提にして新しい社会秩序をつくるか?

調べ学習のために

方法

- 本やインターネットでの調査
- 人に会う
- 現場に行く
- 質問紙調査

など、多様な方法を使って、総合的に調査してください。

調べるために

図書

Nacsis Webcat

雑誌記事索引サイト

国立情報学研究所

国会図書館 雑誌記事索引

統計

総務省統計局から各種統計に入るのが便利

UN, ILO などのサイトにも挑戦してみよう

新聞

WEBで記事検索

新聞縮刷版